

銘柄分析レポート：DAIWA CYCLE（5888）

大阪を地盤としている大型の自転車専門店です。関東への出店を強化しています。2023年11月に東証グロース市場への上場を果たしました。

1 業績

2026年1月期は店舗数の増加と電動アシスト車の好調により増収増益ながら、一般車に比べて利益率の低い電動アシスト車比率の増加に伴う売上総利益率の低下、出店拡大に伴う販管費の増加により、営業利益率が前期の7.5%から6.7%まで低下しました。

	2023/1	2024/1	2025/1	2026/1
売上高(百万円)	13,090	15,339	18,349	21,106
売上総利益(百万円)	5,732	6,731	8,141	9,200
営業利益(百万円)	561	797	1,375	1,416
当期純利益(百万円)	413	501	898	948
営業CF(百万円)	377	687	1,153	732
設備投資(百万円)	-393	-510	-466	-746
コアFCF(百万円)	-16	177	687	-14
1株純利益(円)	207.0	232.1	328.6	345.4
1株配当金(円)	20.7	49	66	70
1株純資産(円)	1,607.7	1,740.0	2,015.2	2,288.4
売上総利益率(%)	43.8	43.9	44.4	43.6
営業利益率(%)	4.3	5.2	7.5	6.7
投下資本回転率(回)	4.2	4.2	4.5	4.3
ROIC(%)	18.2	21.9	33.9	28.6
ROE(%)	12.8	10.5	16.2	15.0
自己資本比率(%)	58.3	64.5	64.4	65.8

ROIC(%) = 営業利益 ÷ 投下資本 または ROIC(%) = 営業利益率 × 投下資本回転率

2 品目別売上高

主力の自転車は、NB商品に加えてPB商品も取り扱っています。パーツ・アクセサリは、バスケット、バッテリー、タイヤ、ヘルメットなどの自転車関連用品を販売しています。ロイヤリティは、FC店にノウハウ提供や経営指導を行うことで得ている収入です。FC2店舗の直営化により、2026年1月期は減少しました。その他は、各種整備、修理などといった付帯サービス、長期保証サービスなどを含みます。

(単位: 百万円)	2023/1	2024/1	2025/1	2026/1
自転車	9,787	11,309	13,542	15,643
パーツ・アクセサリ	2,015	2,440	2,779	3,155
ロイヤリティ	15	18	18	13
その他	1,272	1,571	2,008	2,294